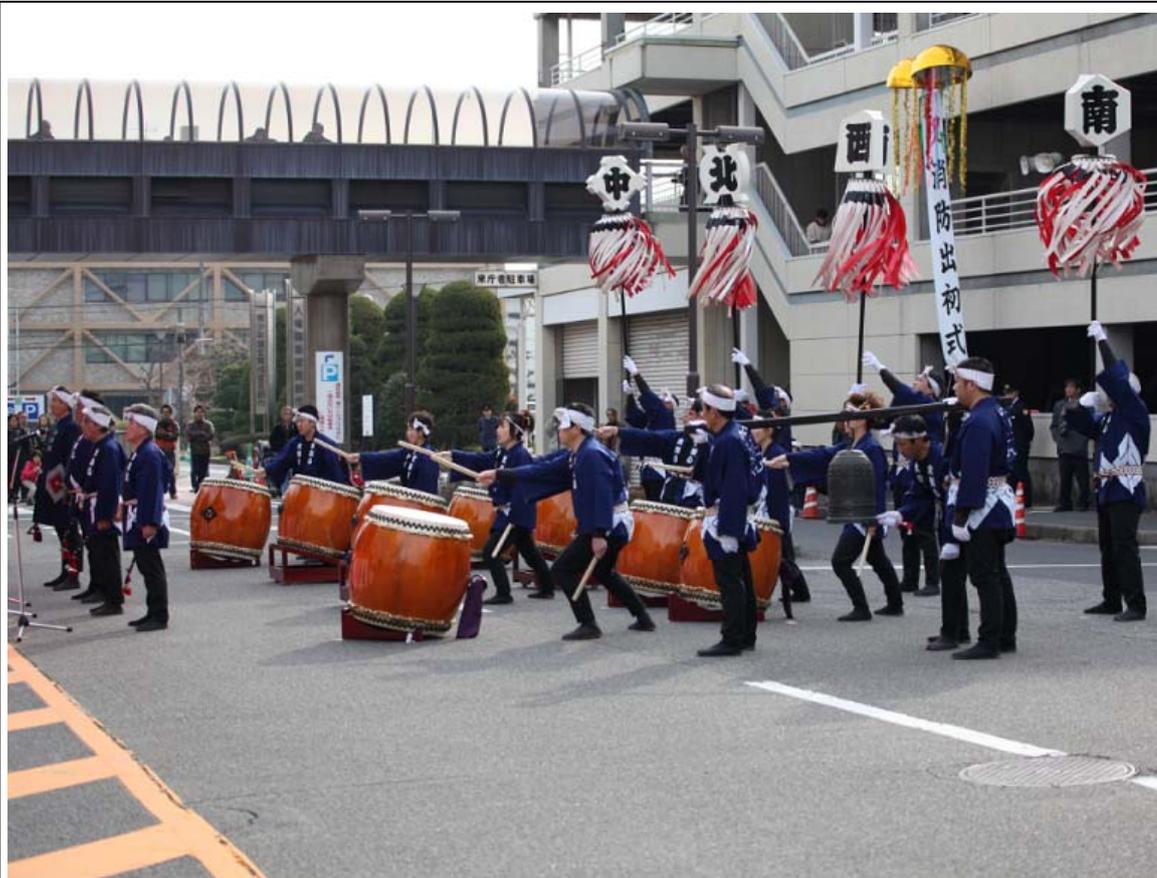


# 津消防タイムズ

第51号



↑観閲台の前で木遣りを披露する消防団員

発行 津市消防本部  
〒514-1101  
津市久居明神町  
2276

編集 消防総務課  
企画調整室  
TEL 059-254-0353  
FAX 059-256-7755

火災の問い合わせ  
☎224-1881

三重県救急医療情報センター  
コールセンター  
☎256-1199

津市救急・健康相談  
ダイヤル 24  
☎0120-840-299



↑ラッパを演奏する消防団員

一月十三日、西丸之内の津リ  
ージョンプラザ周辺で平成二  
十五年津市消防出初式を主催  
し、消防関係者ら約六百五十人  
が参加しました。出初式は、年  
の初めにあたり、消防職員や消  
防団員などの士気高揚を図る  
とともに、市民の皆様へ消防活  
動への理解と信頼をより深め  
てもらおうことなどを目的に開  
催しているものです。

## 津市消防出初式を開催 (消防総務課)



↑一斉放水する消防団員

まず津リージョンプラザお  
城ホールにおいて式典が行わ  
れ、消防団活動に尽力している  
消防団員やその御家族に対し、  
表彰が行われました。  
式典の後、屋外において消防  
団のラッパ隊による演奏や木  
遣りの披露、消防音楽隊の演奏  
に乗せて消防団や婦人防火推  
進委員会の徒歩部隊、子供消防  
隊長が乗車した消防車などに  
よる分列行進が行われました。  
その後、お城公園のお堀西側  
で、消防団員らによる一斉放水  
が行われ、消防関係者らが今年  
一年の防火・防災の心構えを新  
たにしました。

(森良典)

## 高層ビルで

## 火災防御訓練を実施

(中消防署)

昨年十二月二十五日、津駅前のアスト津にあるホテルグリーンプーク津で、消防職員のための火災防御訓練を実施しました。今回の訓練は、年末年始にホテルの利用客の増加が見込まれることから、ホテル側の協力を得て実現したもので、六階客室から出火という想定で行いました。このホテルには、連結送水管や無線通信補助設備などの多くの消防用設備が設置されており、それらを使用しての消火活動や、防災センター・自衛消防隊を通じての情報収集の方法について確認を行いました。(谷口友朗)



↑煙が充満しているとの想定で活動する隊員

## 子育て支援センターで

## 防火教室を実施

(西分署)

一月十八日、新町一丁目のさつき保育園で、地域子育て支援センターさつきが主催で、防火教室が実施されました。

この教室には、地域で子育てをしている未就学児のいる親子が参加し、西分署職員から、小さい子どもがいる家庭では、マツチなどを子どもの手の届く場所に置かないことや、暖房器具によるやけどの事故などに気をつけるよう説明を受けました。その後、子供たちは、楽しく防火について学ぶため、ミニ防火服の着装や、電動ミニ消防車の乗車などを体験しました。(川口展人)



↑電動ミニ消防車に乗車する男の子

## 消防団と合同の

## 秋期訓練・防火パレード

の実施(安濃分遣所)

昨年十一月十一日、消防団安濃方面団と合同の秋期訓練・防火パレードを実施し、約二百二十人が参加しました。



↑防火パレードに向け安濃分遣所を出発する消防団車両

今回の訓練は、訓練礼式、機械器具点検、ポンプ操法、放水などの基本的な訓練を徹底して行いました。

訓練の後は、住民の防火意識の高揚を図るため、消防団の車両四台と安濃分遣所の車両二台で、安濃地域内を防火パレードしました。

(宮下久志)

## 平成25年春季全国火災予防運動

3月1日(金)から3月7日(木)まで

「平成25年春季全国火災予防運動」が実施されます。

☆防火標語(平成24年度全国統一防火標語)

『消すまでは 出ない行かない 離れない』

☆重点目標

- 1 住宅防火対策の推進
- 2 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- 3 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- 4 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- 5 林野火災予防対策の推進



## 文化財防火デーに伴い 高田本山で防火訓練を実施

(北消防署)

一月二十六日、第五十九回文化財防火デーに伴い、一身田町の高田本山専修寺で防火訓練が行われました。

訓練には、高田本山専修寺の自衛消防隊、地元自治会、地域の自主防災会、婦人防火推進委員会、津市教育委員会、消防団津方面団(一身田、大里、栗真、白塚、高野尾分団)、北消防署などから総勢百三十八人が参加しました。

訓練は、震度六強の地震が発生、国の指定重要文化財の御影堂の一部が倒壊し、ろうそくの転倒により出火したとの想定で行われました。



↑御影堂から文化財に見立てた箱などを搬出する訓練参加者

訓練では、文化財に見立てた箱などの搬出や負傷者の救出救護、地域住民によるバケツリレーでの初期消火、自衛消防隊による放水銃での放水、消防車両による一斉放水などが行われました。



↑放水する消防団員とはしご車隊

高田本山専修寺での防火訓練は、文化財防火デーが制定された昭和三十年から毎年欠かさずことなく実施されています。消防署では、これからも貴重な文化財を守るため、地域ぐるみの防火意識の高揚に努めていきます。

(岡本真二)

## 河芸庁舎周辺で

## 津市総合防災訓練を実施

(河芸分署)

昨年十一月四日、津市総合防災訓練が行われました。今回の訓練は、三会場(津、河芸、香良洲会場)で同時に行われ、河芸会場では河芸庁舎周辺で実施されました。

河芸地域は、海岸線を有していることから、巨大地震発生時には津波による被害が危惧されます。訓練では、沿岸部の住民の高台への避難、地域住民による応急手当や負傷者の搬送などが行われました。

また、倒壊したビルに人が取り残されているとの想定で、はしご車による救助訓練も行われました。

(西谷昂)



↑倒壊したビルに見立てた河芸庁舎から救助するはしご車隊

## 芸濃中学校二年生

## 救急入門コースを受講

(芸濃分署)

一月二十一日、芸濃中学校の二年生四十九人が、救急入門コースを受講しました。講師は、芸濃分署の救急救命士などが務めました。講習では、人体の構造などの座学、倒れている人に対する意識の確認、気道確保、人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの使い方などを実践形式で学びました。

消防署では、一人でも気軽に受講していただけという、公募型の講習会も実施しています。詳しくは、最寄りの消防署にお問い合わせください。



↑心臓マッサージを行う中学生

### 各消防署の電話番号

- ・ 中消防署 226-2322
- 226-2580
- ・ 北消防署 232-3092
- ・ 久居消防署 254-1111
- ・ 白山消防署 262-1044

(奥山光也)

## のべの幼稚園の園児が 防火パレードを実施

(久居消防署)

昨年十二月十四日、久居二ノ町にあるのべの幼稚園では、子どもたちに火災予防の大切さを教えるとともに、地域の人たちにも火災予防を呼びかけようと、防火パレードを行いました。



↑元氣いっぱいパレードする園児たち

パレードは、園児ら九十二人が法被姿で、拍子木や太鼓を打ち鳴らしながら、本町通りから久居駅前通りにかけて行いました。同行した消防職員から「お家へ帰ったら、お父さんやお母さんと火の用心について話し合っ、火事を起こさないよう気を付けてください」と呼び掛け、園児たちからは、大きな声で「はい！」と元気いっぱい返事がありました。

(小黒俊明)

## LNGステーションで 消火訓練を実施

(南分署)

昨年十一月九日、雲出鋼管町の東邦ガス株式会社津LNG（液化天然ガス）ステーションで、秋の火災予防運動に伴う消火訓練が行われました。

訓練は、LNG荷降ろし中に発生したとの想定で始まり、最初に事業所の自衛消防隊による初期消火、自衛消防隊から消防署への状況報告がなされ、自衛消防隊と消防署隊が協力して消火訓練を実施しました。訓練終了後、施設内の設備について説明を受けました。

(前川寿弘)



↑LNG施設へ放水する自衛消防隊と消防署隊

## 林野火災合同訓練を実施

(美里分署)

二月十日、美里町三郷地区で、久居消防署、消防団美里方面団、三重県防災航空隊の隊員、あわせて九十四人が参加して、合同の林野火災訓練を実施しました。訓練は、ハイカーが投げ捨てたタバコから林野火災が発生し、逃げ遅れた人が数人いるとの想定で行われました。地上では、逃げ遅れた人の救出を行い、消防車七台による遠距離送水・放水訓練、三重県防災ヘリコプターへの補水訓練を行いました。その後、三重県防災ヘリコプターによる上空からの消火が行われました。



↑かを三災ブ隊水の防コ  
消防補け県リ  
から受重ヘタ



今回の訓練では、林野火災発生時における関係機関相互の通信方法が確認できるなど、連携の強化を図ることができました。

(鯖戸利宏)

## 香海中学校・香良洲小学校 で津市総合防災訓練を実施

(香良洲分遣所)

昨年十一月四日、津市総合防災訓練の香良洲会場として、香海中学校と香良洲小学校で防災訓練が実施されました。今回の訓練は、東海・東南海・南海地震が同時に発生し、香良洲地域で震度六強の揺れを観測、津波警報が発令されるとともに、香良洲地域に通じる全ての橋が倒壊し、同地域が孤立したとの想定で行われ、住民は徒歩にて訓練会場まで避難しました。また、三重県防災ヘリコプターによる孤立地区への救援物資の搬送や、孤立地区からの重症患者の搬送訓練も行われました。

(川邊雅裕)



↑訓練に参加した三重県防災ヘリコプター

## 文化財防火デーに伴う

## 消防訓練を成願寺で実施

(白山消防署)

一月二十二日、第五十九回文化財防火デーに伴い、白山町上ノ村の成願寺で消防訓練を実施しました。

成願寺は、明応三年(一四九四年)に伊勢国司北畠材親の部将で小倭郷上ノ村の城主新長門守が真盛上人に帰依、出家して真九法師と称し、城近くに開創したもので、収容物が重要文化財に指定されています。訓練は、庫裡から出火し、本堂へ延焼したとの想定で行われました。住職による重要文化財の搬出が行われた後、消防隊による消防訓練を行いました。訓練後、立入検査を行い防火管理について確認しました。(天野博)



↑本堂から文化財を搬出する住職

## 高岡幼稚園防火パレードで

## 火災予防を呼び掛ける

(一志分署)

昨年十一月八日、一志町高野の市立高岡幼稚園では、子供たちに火災の怖さを教えるとともに、地域住民への防火啓発を目的に防火パレードが実施されました。



↑元気よく「火の用心」を呼び掛ける園児たち

パレードは、園児八十六人が、幼稚園から約二キロメートル離れた、津市とことめの里一志までの間で行われ、揃いの法被を着た園児たちが、拍手木に合わせて大きな声で「火の用心」と呼び掛けました。

(大原康也)

## 宇陀広域消防などと

## 合同山岳救助訓練を実施

(美杉分署)

昨年十一月一日、美杉町太郎生と奈良県曾爾村の県境にある俱留尊山で、津市消防本部、宇陀広域消防組合消防本部、三重県警察本部、宇陀警察署(奈良県)、三重県防災航空隊、奈良県防災航空隊が合同で、山岳救助訓練を実施しました。

訓練は、俱留尊山で登山者が滑落、負傷して動けない。滑落場所が詳細不明との想定で行いました。



↑三重県防災ヘリコプターによるピックアップ訓練

訓練参加隊は、各県側の登山道から登山を開始するとともに、両県防災航空隊による上空

からの捜索、上空部隊と地上部隊が情報共有を図りながら、捜索活動行いました。

要救助者発見後、三重県防災ヘリコプターがピックアップによる救出を行いました。

また、救出訓練終了後、山頂付近で、両消防本部の隊員による、山岳救助技術交換会を実施しました。

(水谷一人)



↑両消防本部の隊員による山岳救助技術交換会の様子



### 消防団年末特別警戒を実施

(消防総務課)

昨年十二月二十八日から三十一日までの間、市内全域で消防団年末特別警戒を実施しました。これは、年末で世間が慌ただしくなることや、各地域で行われる諸行事などで火気を使用する機会が多くなり、火災発生危険性が高まることから、夜間の巡視や防火警戒などを毎年実施しています。

二十九日の夜には、市長や市議会議長などによる、各方面団の年末特別警戒に対する、激励を兼ねた巡視が行われました。

また、市内のボランティア団体で県都・津市を支援する「みな月会」から、警戒中の消防団員に対する慰労品として、みかん二十五箱の寄贈を受けました。

(前川稔彦)



↑市長から激励を受ける消防団員

### シロモチくん・ミーポくん 合同演奏会に出演

(消防総務課)

二月九日、白山町二本木の白山総合文化センターしらさぎホールで、津市消防音楽隊と三重県警察音楽隊の合同演奏会、「ふれあいコンサート 安全安心のハート」を開催しました。このコンサートは、住民の生命・身体・財産を守る消防と警察が、安全と安心をキーワードに広報することを目的に開催し、シロモチくんやミーポくんも参加しました。



←消防音楽隊の演奏の様子



→警察音楽隊の演奏の様子

第一回は、消防音楽隊によるトトロのファンタジー、パイレーツ・オブ・カリビアンなどの

### 映画音楽中心の演奏、第二部は、警察音楽隊による演奏や、刑事ドラマの主題歌の演奏をバックに寸劇などを披露しました。

第三部は、合同による迫力ある演奏で、バック・ドラフト、デイズニー・メドレーなどを、またNHK東日本大震災プロジェクトのテーマソング「花は咲く」を会場の全員で合唱しました。

来場者のアンケートには、「消防による非常持ち出しの話、警察による振り込め詐欺の話も分かりやすかった。合同演奏感動しました」などの意見がありました。

(横山博)



↑合同演奏による「花は咲く」で合唱する消防音楽隊と警察音楽隊

## 第二次津市消防力整備計画策定中

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、巨大地震の発生を想定した消防力の強化が求められることになりました。

また、その他の社会情勢の変化も踏まえ、これまでの計画を強化修正し、津市総合計画後期基本計画に合わせて、平成25年度から平成29年度までを計画期間とする「第二次津市消防力整備計画」を策定します。

### 主な施策

- ・南海トラフ巨大地震への対応 高度救助隊の創設 など
- ・増加する救急件数への対応 救急隊の2隊編成 など
- ・組織体制の強化 指揮隊の集約 など
- ・通信体制の整備 消防救急無線のデジタル化 など



## 平成二十四年の

## 火災・救急・救助・

## 一一九番受付概況

【火災】平成二十四年に市内で発生した火災は百二十七件で、そのうち住宅火災は二十五件でした。また、火災による死者は二人で、うち住宅火災による死者は一人でした。住宅火災の原因は、「たばこ」、「こんろ」が多く、「たばこ」は、完全に消火されていない灰皿の中の吸い殻をゴミ箱に捨て出火していました。

区分	平成24年	平成23年	増減
火災件数合計	127	108	19
建物火災	59	62	▲3
うち住宅火災	35	45	▲10
林野火災	2	11	▲9
車両火災	19	13	6
船舶火災	1	0	1
その他の火災	46	22	24
死者（人）	2	5	▲3
うち住宅火災	1	3	▲2
負傷者（人）	9	13	▲4

▲は減を示す

区分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数	13,849	13,066	783	
搬送件数	12,548	11,999	549	
搬送人員（人）	12,722	12,199	523	
主な事故種別 (出動件数)	急病	8,400	7,981	419
	一般負傷	2,193	2,094	99
	交通事故	1,415	1,344	71

【救急】平成二十四年に市内で発生した救急出動件数は一万三千八百四十九件で、急病が八千四百件と全体の約六十一％でした。また、救急出動全体の約五十四％が軽症患者でした。軽いけがや病氣（擦り傷、歯痛、風邪など）の場合などは、自家用車やタクシーなどで掛かり付けの医療機関で受診してください。救急車の適正利用に御協力を願います。

【救助】平成二十四年に市内で発生した救助出動件数は百十三件で、交通事故が六十一件と全体の約五十四％でした。出動件数百十三件のうち現場で活動した件数は、七十四件で、七十七人を救助しました。活動件数に含まれていない三十九件については、救助隊が到着するまでに付近住民により救出されたものなどです。

区分	平成24年	平成23年	増減	
出動件数	113	116	▲3	
活動件数	74	71	3	
救助人員（人）	77	77	-	
主な事故種別 (出動件数)	交通事故	61	75	▲14
	水難事故	11	8	3
	建物等による事故	8	5	3
	火災	2	5	▲3

▲は減を示す

- ・火災の問い合わせ  
224-1881
- ・病院をさがす  
(三重県救急医療情報センター)  
256-1199  
0800-100-1199
- ・健康相談  
(津市救急・健康相談ダイヤル24)  
0120-840-299

【一一九番】平成二十四年に消防本部で一一九番通報を受け付けた件数は、二万三千四百六十三件でした。緊急性のない火災の問い合わせなどは、左記の電話番号にお掛けください。

区分	平成24年	平成23年	増減
119番受付件数	23,463	22,038	1,425
火災	169	187	▲18
救急	13,688	12,876	812
救助	108	114	▲6
調査	264	175	89
火災等の問合せ	3,633	4,004	▲371
いたずら	314	301	13
訓練通報等	5,287	4,381	906

▲は減を示す

## 4月1日から消防本部の組織が変わります！

津市行財政改革大綱及び津市行財政改革中期実施計画に基づき行財政改革の推進を図る中、津市総合計画の着実な推進や簡素で効率的な行政運営の実現による市民サービスの維持・向上等を図るため、平成25年4月1日（月）から消防本部の組織を次のとおり改正します。

### 1 改正内容

- (1) 増加する救急需要への的確な対応、地域防災力の充実のための推進体制の整備
  - ・救急課及び消防安全課への改編
  - ・消防団統括室及び警防室の新設 など
- (2) 消防隊及び救急隊の機動力向上のための推進体制の強化
  - ・中消防署安濃分遣所の安濃分署への改編

### 2 組織改正比較表

改正後		現行	
課・室	担当	課・室	担当
消防総務課	総務担当 (TEL254-0351)	消防総務課	総務担当 (TEL254-0351)
消防団統括室	<a href="tel:254-0353">企画調整担当 (TEL254-0353)</a>	企画調整室	<a href="tel:254-1602">消防団担当 (TEL254-1602)</a>
消防安全課	<a href="tel:254-1602">消防団担当 (TEL254-1602)</a>	予防課	<a href="tel:254-0352">経理担当 (TEL254-0352)</a>
警防室	<a href="tel:254-0354">安全指導担当 (TEL254-0354)</a>	消防課	<a href="tel:254-0353">企画調整担当 (TEL254-0353)</a>
救急課	<a href="tel:254-0356">危険物保安担当 (TEL254-0356)</a>	救急対策室	<a href="tel:254-0354">予防担当 (TEL254-0354)</a>
通信指令課	<a href="tel:254-0357">安全管理担当 (TEL254-0357)</a>	通信指令課	<a href="tel:254-0355">危険物担当 (TEL254-0355)</a>
	<a href="tel:254-1601">消防救助担当 (TEL254-1601)</a>		<a href="tel:254-0357">設備指導担当 (TEL254-0357)</a>
	<a href="tel:254-1600">救急管理担当 (TEL254-1600)</a>		<a href="tel:254-1600">消防担当 (TEL254-1600)</a>
	<a href="tel:254-1603">救急指導担当 (TEL254-1603)</a>		<a href="tel:254-1601">救助担当 (TEL254-1601)</a>
	<a href="tel:254-0358">情報管理担当 (TEL254-0358)</a>		<a href="tel:254-1603">救急救命担当 (TEL254-1603)</a>
	<a href="tel:254-0119">通信指令担当 (TEL254-0119)</a>		<a href="tel:254-0358">情報管理担当 (TEL254-0358)</a>
			<a href="tel:254-0119">通信指令担当 (TEL254-0119)</a>
中消防署 (TEL226-2322)		中消防署 (TEL226-2322)	
西分署 (TEL225-7431)		西分署 (TEL225-7431)	
<a href="tel:268-5119">安濃分署 (TEL268-5119)</a>		<a href="tel:268-5119">安濃分遣所 (TEL268-5119)</a>	
北消防署 (TEL232-3092)		北消防署 (TEL232-3092)	
河芸分署 (TEL245-0119)		河芸分署 (TEL245-0119)	
芸濃分署 (TEL265-2500)		芸濃分署 (TEL265-2500)	
久居消防署 (TEL254-1111)		久居消防署 (TEL254-1111)	
南分署 (TEL234-3512)		南分署 (TEL234-3512)	
美里分署 (TEL279-2136)		美里分署 (TEL279-2136)	
香良洲分遣所 (TEL292-2157)		香良洲分遣所 (TEL292-2157)	
白山消防署 (TEL262-1044)		白山消防署 (TEL262-1044)	
一志分署 (TEL293-0279)		一志分署 (TEL293-0279)	
美杉分署 (TEL274-0200)		美杉分署 (TEL274-0200)	

消防音楽隊の演奏  
を聴きに来ていた  
きたいと思えます♪  
(岡大介)



も、一番良かったのは、舞台袖に帰  
って来た時の充実した隊員の姿でし  
た。消防音楽隊は、これからも音楽  
を通じて防火・防災などを伝えてい  
きます。機会がありましたら、ぜひ  
消防音楽隊の演奏  
を聴きに来ていた  
きたいと思えます♪  
(岡大介)

録の二役をこなしました。  
舞台袖では、色々な事を見ること  
ができ、客席とは違った楽しみがあ  
りました。来場者が気になりソワソ  
ワしている担当者。緊張のため口を  
パクパクさせたり、早口言葉を発す  
る総合司会者（私）。初めてコンサ  
ートに出演する硬い表情の新人。広報  
用トークのボケ・ツッコミを確認す  
る隊員。それぞれが上手く伝えよ  
う・演奏しようとしてギリギリまで必死  
で、職場とはまた違ったピリツとし  
た表情を見ることができました。で  
も、一番良かったのは、舞台袖に帰  
って来た時の充実した隊員の姿でし  
た。消防音楽隊は、これからも音楽  
を通じて防火・防災などを伝えてい  
きます。機会がありましたら、ぜひ  
消防音楽隊の演奏  
を聴きに来ていた  
きたいと思えます♪  
(岡大介)

### 編集後記

- ◆ 三月下旬  
春季火災予防運動に伴うパレ  
ー、防火訓練など（市内各地）
- ◆ 四月中旬  
高度救助隊発足式（消防本部）
- ◆ 五月二十二日  
危険物取扱者試験予備講習会  
（三重県総合文化センター）